



月信

国際ロータリー第 2560 地区

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560

2008-2009 年度 12月号 Vol.6



月信 Contents 目次

- ・ガバナーメッセージ～家族月間～
- ・十日町北RC 40周年記念式典を終えて
- ・2008 拉致問題・防災セミナーを終えて
- ・第 5 分区 IM 報告 (10月 11 日開催)
- ・第 3 分区 IM 報告 (10月 13 日開催)
- ・第 7 分区 IM 報告 (10月 19 日開催)
- ・第 1.2、第 3.4 分区会員増強セミナー報告
- ・2008-09 年度 地区大会報告
- ・2008-09 年度 第 2560 地区クラブ紹介
- ・地区行事予定 および ガバナー公式訪問予定 (12月)
- ・新会員、物故会員報告
- ・出席報告 (2008 年 10 月末時点)



写真：三条市の白鳥

家族月間について



ガバナー
馬場 信彦
(三条南 RC)

12月は家族月間 (Family Month) です。1995-96 年度ハーバード・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明しました。1995年11月のRI理事会で、2月の第2週を「家族週間」と指定することになりましたが、2003-04 年度ジョナサン・マジリアベ会長は、家族の重要性を考え、12月を「家族月間」と指定しました。

私の公式訪問で行った卓話は、最初は「越後三条良寛の道づくり」についてお話をさせていただいておりました。しかし、12クラブ目の公式訪問から「人生は2のN乗で拓かれる」というテーマにかえて話をしています。それは、昨今のニュースで、抵抗できない幼児を年若い親が暴行して殺した、高校生が寝ている父親を殺害した、などの尊属殺人が報じられていることから、心が痛むこれらの事件を考えてみたいということからです。

人間は両親と先祖から肉体と心をもらってこの世に生まれてきます。そして、両親の愛情を受けて育てられ、社会人として巣立って行きます。親と子は、愛情という深い信頼関係をもって結びつき、次代に引き継いでいく。これが親子の姿であり、健全な家庭であります。

公式訪問の卓話のタイトル「2のN乗」は、自分を起点に何代前の先祖は何人になるかという数式です。1人の人間には2人の親がいます。その親にはさらに2人ずつの親、つまり4人の親がいます。10代前に遡ると、その先祖の数は1,024人になります。20代前に遡ると、104万8,576人の親の数になります。10代で約300年、20代で約600年になります。こうして連綿として続いてきた家の歴史を、子が親を殺し、親が子を殺して中断させ、あるいは没落させてしまう。人間の歴史の中で、これほど家庭の絆を断ち切る事件が多くなったのは、今の日本がはじめてではないでしょうか。

私たちは、その人でしか果たせない使命を持って生まれてくると言われています。その使命が何であるかを求め、果たするのがまさに人生であります。その人に出来るだけでよい、世のために何か少しの貢献をして生きていくことが一番大切であります。

あまりにも機能主義に走り続けた数十年です。ここで、日本人の持つ思いやり優しさなどを子どもたちに伝えていくことも、私たちロータリアンの使命ではないでしょうか。



十日町北 RC 会長 星名 信昭

十日町北 RC 40 周年記念式典を終えて 第 2560 地区ロータリアンの支援に感謝をこめて

表記の記念事業が 10 月 26 日に十日町本町のレポートで行われた。開幕は中越大地震以降何度も本市で公演した二胡奏者チェン・ミンによる記念コンサートであった。ロータリアンに加えて会場に入る限りの入場整理券を一般市民に公開したところ、わずか 3 時間で完売するほどの好評であった。記念式典において 40 周年記念事業として十日町市に催事用テント 3 張りとタンザニアの孤児院に木製二段ベット 25 台を寄贈した。また、祝電披露に併せてカナダに留学中の国際親善奨学生のメッセージを披露できた。

記念式典と祝賀会には、第 2560 地区の馬場ガバナー、植木ガバナーエレクトをはじめ多くのロータリアンからご参加いただいた。とりわけスポンサークラブの十日町 RC と津南 RC は全会員においていただいた。殊に、30 周年以降の 10 年間の第 2560 地区パストガバナーは、天国からのご出席を含めさせて頂ければ、なんと全員ご臨席賜ったわけで、これは大変有難く、誠に光栄に存じます。

十日町北 RC は現在会員 26 名の小さなクラブですが、皆様のご支援によりまして創立 40 周年記念事業を無事挙行することができました。特に、参加いただいたロータリアンお一人お一人に心より御礼申し上げて、報告とさせていただきます。





社会奉仕委員長 鈴木 重彦（長岡RC）

2008 拉致問題・防災セミナーを終えて



地区社会奉仕委員長
鈴木 重彦

11月1日(土)長岡造形大学大講義室において表記のセミナーを開催いたしました。

共催・後援を戴いた団体並びに、ご参集くださった皆様には心から感謝申し上げます。第一部の拉致問題セミナーでは「拉致 全面解決へ向けて!」をテーマに救う会代表の西岡 力様と拉致家族を代表して増元照明様に現状と切なる訴えをお聞かせいただきました。我々は30年という歳月の中でいったい何をやっていたのだろう。国民の一人として恥じ入る気持ちでいっぱいでした。と同時に、わが国のどうしようもない無防備さと事勿れ主義と言われても致しかたのない対応に如何ともし難い憤りを覚えました。もはや政治の力だけに頼っていつまで経ってもちが明かないこと。我々国民一人一人が他人事にせずもっと真剣に取り組まねばならないこと。また、新潟県知事政策局国際課拉致問題調整室長の丸田浩様のお話か

らは特にロータリーの結束と行動が大きな意味を持つことがよくわかりました。また、長岡在住で拉致の疑いが強い中村三奈子さんのお母さんから、親の思いを会場いっばいに発信していただき、最後に馬場ガバナーによって以下のような決議文を採択致しました。

「わたくしたち国際ロータリー第2560地区は、北朝鮮による卑劣極まりない国家犯罪によって、日本国民が拉致されたこと、再三に渡っての帰国要求にも誠意をもって応じない、北朝鮮の理不尽な態度に対して強い義憤を感じます。我々は直ちに北朝鮮が、全ての拉致被害者の要求に対して、速やかにそのすべてを謝罪し、拉致被害者を帰国させることを強く望むものであり、以下の決議を採択します。

1. 国際ロータリー第2560地区会員は、拉致問題の全面解決へ向けての支援の輪を、国内全てのロータリークラブ会員に広げ、国民的救済運動の輪を拡大するために支援いたします。
2. ロータリーの持つ国際的ネットワークを駆使し、全世界のロータリアンに事の重大さの理解を求めると共に、全面解決に向けての結束を促し、国際ロータリーの中で強くこれを訴えます。
3. このセミナーを契機とし、より積極的に拉致被害者家族の活動を支援いたします。」

引き続き、第二部の 防災セミナーでは「備えあれば憂いなし」というテーマで長岡技術科学大学准教授の上村靖司氏にご講演いただきました。

普段の生活の場でみんなが参加出来、しかも楽しく実利のある取り組みの提案や実体験の紹介など、今までのセミナーにない斬新かつ楽しいお話をいただきました。いつも感ずることですが、もっとロータリーがあらゆる奉仕活動の中で真摯にこの問題に取り組むならば、地域防災能力は大きく発展し、ロータリーへの期待も親密度も大きくなるのではないかということを感じつつ、実りあるセミナーを終了いたしました。



第5分区 IM 実行委員長 淵岡 久一（柏崎 RC）

第5分区 IM 「今どきの日本語」

10月11日（土）、3連休の初日で、大変おでにくいなか、第5分区の大勢のロータリアンにご参加いただき酒井 AG の指導のもと IM がとどこうりなく実行できましたこと、誠に有難うございました。

開催テーマ「今どきの日本語」は、柏崎出身の日本語研究の第一人者で 100 万部以上のベストセラーとなった「問題な日本語」の著者として活躍中の北原保雄先生を迎えての講演会です。硬い感じのテーマにもかかわらず、講演は先生の巧みな話術で随所で笑いがでるような雰囲気の中で、毎日使っている、毎日聞いている、身近な会話の中や、文章の中に間違った使われ方をしているにもかかわらず不思議に思っていない、思われていない現状を解説してくれるものでありました。又、若者に代表される KY 語（空気よめない）の表現は、パソコンのローマ字入力や携帯のメールの影響によるところのものであるとのことで、我々が日常的に使うことばがどんどん本来の日本のことばとしての使われ方と違う形のものに進んで行き、いつかそれが普通で正しいものと思うものになって行くことへの危惧を感じさせるものでした。講演会終了後の懇親会は柏崎 RC の参加メンバーが全員、10 人の方と名刺交換をするようにとの指示のもと交流の輪の拡大を第一の懇親会と致しました。不慣れの為、何かと行き届かない点 多々ありましたことをお詫び申し上げますと共にご参加の各位の友情に深く感謝申し上げます。有難うございました。





第3分区 IM実行委員長 笹川 豊(白根RC)

第3分区I・Mを終えて 意義ある大会が盛会裡に終る

RI第2560地区第3分区のI・Mは、秋晴れの10月13日(土) 会員110余名のご参加をいただき、白根ロータリークラブがホストとなり、盛大に行うことができました。

当日は開会式の後、佐野孝パストガバナーによるRIのテーマ「夢をかたちに」の基調講演をいただき、その後記念講演として事業再生コンサルタント 立川昭吾先生による「ピンチはチャンス!! ~逆風を乗り越える脱常識論~」と題して、今日の世情にあった世界的金融危機という厳しい経済情勢の中、不確実性の時代に生きぬくという講師の話は、豊富な知識と経験からの1時間20分の講演で、聞く人に大きな感銘を与えてくれました。

アトラクションとして新潟ドルチェ・マンドリン・アンサンブルによる演奏で、会場の雰囲気盛り上げていただき、心をいやしていただきました。

今回のI・Mの特徴は、会員相互の親睦と面識を広めることにあり、懇親会では第3分区ロータリアンの皆様が一室に会して楽しい雰囲気の中で互いに情報を交換し合うことができました。分区内会員の皆様の熱い友情とご協力により無事終了させていただきましたことに対し、改めて深く感謝申し上げます。



飯島アシスタントガバナーのあいさつ



記念講演 立川昭吾先生による
「ピンチはチャンス!!
~逆風を乗り越える脱常識論~」
と題しての講演会



新潟ドルチェ・マンドリン・アンサンブル
による演奏



IM実行委員長 和泉 伸一郎 (新井RC)

会員相互の親睦と結束を確信

今年度第7分区IMは、10月19日妙高市のアパリゾート<妙高パインバレー>において開催いたしました。品田孝行地区会員増強委員の司会で、「新入会員の本音、意識を知り、会員増強を考える」をテーマにかかげ、最初に大谷光夫地区増強委員より地区における会員増強の現況についてお話を頂きました。次に各クラブよりそれぞれ入会を決めたきっかけ、入会のエピソード、入会しての感想発表後、大島精次パストガバナーより講評を頂き、今後の会員増強、会員オリエンテーションの大切さを勉強致しました。

その後会場を移動して、ご当地伝統芸能である仮山伏による棒使いの演武を鑑賞後、ホストクラブの新井ロータリークラブが心をこめて準備した懇親会で親睦を深めました。その席で、佐藤高田RCクラブ会長よりIMに先立ち横田AGのもとIM記念チャリティーゴルフが行われ、記念事業として在来線についてのポスターを作成、在来線に感謝、環境にもやさしい在来線の活用を呼びかける運動を行う事についての経過説明が有りました。この様に益々分区の連携、親睦を確信し好評裡に終了できた事をうれしく思います。



横田泰伊 AG 挨拶



仮山伏



手に手つないで



地区大会実行委員長 吉田 秀治（三条南RC）

2008-09 年度地区大会を終えて

11月15日（土）RI 会長代理歓迎晩餐会に始まり、翌16日の本会議と大過なく終わる事が出来て、ほっとして居ります。ご参加いただいた皆様には大変感謝して居ります。

大会準備に当たって「登録者数」の把握が進まず困惑しました。御登録・御出席下さいました各クラブ様には、登録要請などと大変に失礼な事を申し上げます。御許し戴きたく存じます。

地区大会実行委員の皆さん、コ・ホストクラブ並びにホストクラブ会員の皆さんの御理解とご協力により無事に終了出来た事を感謝して居ります。





会員増強委員長 渡邊 喜彦（三条RC）

2008-09 年度第 2560 地区会員増強委員会

みなさま、お元気でお過ごしのことと推察申し上げます。本日は、地区会員増強委員会より、途中報告をさせていただきます。

今日は、その中で先日行われました、新潟での第一、第二分区合同の委員会と11月22日に行われました第三、第四分区合同の委員会の報告をさせていただきます。

11月8日土曜に、第一、第二分区の皆様がた18名と地区関係者5名の参加で、新潟のホテルオークラ新潟にて、開催されました。

また、第三、第四分区は、11月22日土曜日に13名当日3名の欠席者、地区から5名の役員で、三条のロイヤルホテルで開催致しました。

原稿の字数が余りないので、要約致しますが会議のメインは、分區別に部屋を分け、それぞれリーダーを各グループから1名選出させて頂き、そこに分区代理さんに入っていた頂き、グループ討議を行いました。テーマは、各クラブの会員増強の現況、各クラブの会員増強の悩み、各クラブの例会運営について、今後の会員増強の見通しについて。以上のテーマに基づき熱心に討議をしていただきました。その後全体会議の場に戻り、それぞれリーダーから分區別の発表をして頂き、分区代理さんから講評を頂きました。活発な意見や、悩みなども多く出され、それぞれ貴重な意見やアドバイスなど、今後への取り組みなど多くの意見が出されました。

お陰さまで、大変有意義で価値ある会でした。後半の増強に向けみんなで目標達成を近い散会した次第です。

当日お出で下さいました、地区役員の皆様がた、そして当日おいで下さいました、会員増強委員長の皆様がた、代理でおいで下さいました方々に深く感謝申し上げます報告にさせていただきます。



長谷川日吉 地区拡大委員長挨拶



地区会員増強委員長挨拶



分區別討議の様子

2008-09 年度 第 2560 地区クラブ紹介



2008-2009 年度
新津 RC
大嶋 小百合 会長

新津ロータリークラブよりのメッセージ

1955 年、新潟県内 4 番目のクラブとして 22 名でスタートした歴史のあるクラブです。一時は 60 名を越える会員数でしたが、今年度スタート時点では 25 名と半分以下という状況でした。今年度の重点目標の一つである会員増強は意に反し退会者があり大変苦慮している状況です。もう一つの目標である出席率の向上については、出席しやすい雰囲気・魅力のあるクラブ作りを目指し目下取り組んでいるところです。

11 月 1 日から 2 日間で行われた秋葉区内の小学生対象としたミニバスケットボール大会は今年で 31 回を数え、共催のクラブは男女ともに優勝、準優勝、第 3 位(2 チーム)各チームのメンバー 15 名にそれぞれ金・銀・銅のメダルをクラブ全員が出向き首にかけてあげています。児童の体力づくりと社会性の育成やチームの親善を深め、友情の輪を広げるお手伝いをさせて頂いております。

村松ロータリークラブ会長よりのメッセージ

皆さんこんにちは。

当クラブは、現在会員数 8 名と少数ですが充実したクラブ活動を行っております。

社会奉仕委員会では、今年も『第 5 回村松ロータリークラブ杯少年野球大会』を開催しました。市近郊だけでなく県外の強豪チームも参加し 2 日間にわたり熱戦が繰り広げられました。また、地元新聞や市報などに記事を掲載しクラブ活動を PR しています。

新世代奉仕委員会では、インターアクトクラブの活動支援を行っております。村松高校インターアクトクラブでは、地元保育園や特別養護老人ホームへ訪問するなど活発に活動しています。

当クラブは、現在 47 年目。50 周年を目指しメンバー一同頑張っていきたいと思っております。



村松 RC 野球大会の写真



2008-2009 年度
村松 RC
小島 利男 会長

逆風の中から見える友情の光



2008-2009 年度
五泉 RC
佐藤 渉 会長

10 年前は 60 名いた会員が厳しい経済状況により現在 26 名で本年度はスタートしました。

この現状を打開するため理事・役員会では会員全員に出席してもらい会員増強にむけ知恵を出しているところです。クラブが唯一自慢できることは、青少年育成事業として昭和 55 年より始めたロータリー杯少年野球大会が今年で 29 回を重ね、現在では五泉市内以外からも多数参加を頂いております。小さくともキラリと輝くクラブを目指すため、会員一同毎週例会に足繫く参加しています。

白根ロータリークラブ会長よりのメッセージ

“ 12 時から食事です、ごゆっくりどうぞ！ ”

会員数 58 名、創立 47 年目、今年度 きずなと思いやり をテーマにロータリーを楽しく、有意義に、そして人生を高めるために活動しています。

10 月は姉妹クラブの韓国光明 RC から 8 名の方が来日、楽しく交流しました。また第三分区の IM を主催し大好評でした。

第 28 回ロータリー杯中学生野球大会も無事終了しました。今年いっぱい行事が続きます。ローターアクトとの交流も積極的に行っています。

例会は毎回出席率もよく、12 時から随時食事開始、12 時 30 分の点鐘後は会長あいさつ、委員会報告、卓話の時間とゆっくりと、たっぷりとあります。

是非一度メーキャップにおいでください。



2008-2009 年度
白根 RC
小林 正栄 会長

新津中央ロータリークラブの紹介



2008-2009 年度
新津中央 RC
草野 満 会長

当クラブは日本の大河信濃川・阿賀野川に囲われ秋葉山を背に位置し、又鉄道・石油の町として栄えてきました。2008年5月18日創立30周年記念式典を執り行い記念事業としてひつじくさの鉢を市民の皆様に配布いたしました。

当クラブには親クラブとして新津ロータリークラブが御座います。当クラブは中堅クラブらしく自由闊達に入会年度に捕らわれず個人の個性を生かしながら活動しています。この雰囲気を受け継ぎより多くの人たちが入会出来ます様に努めてまいります。

皆様が新津にまいります時に国道403号線走行にお気付きとおもいます。春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモス皆さん花街道と呼んでいます。

次年度第三分区アシスタントガバナー遠山悦男氏を中心に丹精こめて育てております。皆様ぜひ新津にメーキャップをしにおいで下さい。

2008年12月 地区主要行事予定

家族月間		
6(土)	米山学友会総会	ホテルオークラ新潟
13(土)	2009-10年度第1回地区運営会議(15:00~18:00)	メトロポリタン松島
22(月)	2008-09年度地区インタラクティブ委員会 スキー交流 (長岡高等専門学校 IAC・留学生・新井RC)(~24日)	妙高高原杉の原スキー場
下旬	2008-09年度地区インタラクティブ委員会 全県下合同事業の推進 (上越,下越:献血. 中越:防災セミナー)	

2008年12月 ガバナー公式訪問予定

RC名の右隣の数字は分区を表しております。

12月	1	2	3	4	見附	5	6	7		
	8	9	新津中央	10	豊栄・水原	11	三條東	12	13	14
	15	16	三條北	17	白根	18	19	20	21	
	22	三條南	23	天皇誕生日	24	25	26	27	28	
	29	30	31	-	-	-	-	-		

新 会 員 紹 介

<u>R C</u>	<u>入会日</u>	<u>勤務先 及び お役職</u>	
新潟 RC	2008.11.18	玉木 茂	玉木茂税理士事務所 所長
佐渡南 RC	2008.7.1	中川 順司	(有)中川喜十郎商店 代表取締役
吉田 RC	2008.10.1	橋本 亨英	(有)橋本工業所 代表取締役
高田東 RC	2008.10.27	萩原 一男	(株)福宝 上越店 店長

物 故 会 員

糸魚川中央RC	2008.11.6	樋口 和國	(株)真砂電機製作所
---------	-----------	-------	------------

新 会 員 お 写 真



玉木 茂



中川 順司



橋本 亨英



萩原 一男

第2560地区 2008-09年度 10月末時点出席報告

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日 現在	10月末日 現在	女性	増減
第1分区(9クラブ)			84.76	340	342	20	2
1	新発田	3	97.24	77	77	0	0
2	村上	4	81.96	34	31	5	-3
3	水原	4	92.80	25	25	0	0
4	中条	3	85.22	38	39	2	1
5	新発田城南	5	90.20	44	45	3	1
6	豊栄	4	85.00	25	25	3	0
7	新発田中央	3	91.20	40	42	1	2
8	中条胎内	3	74.44	30	31	3	1
9	村上岩船	4	64.81	27	27	3	0
第2分区(9クラブ)			86.13	405	417	19	12
10	新潟	4	90.65	83	85	0	2
11	新潟東	5	87.00	55	58	0	3
12	新潟南	5	78.10	74	79	0	5
13	佐渡	3	79.00	14	14	0	0
14	新潟西	5	92.26	30	31	0	1
15	佐渡南	4	93.81	44	44	5	0
16	新潟北	4	80.97	38	38	0	0
17	新潟中央	4	86.11	27	28	3	1
18	新潟万代	3	87.31	40	40	11	0
第3分区(6クラブ)			76.57	169	165	9	-4
19	新津	5	80.87	25	23	2	-2
20	村松	3	87.50	13	8	0	-5
21	五泉	5	74.00	26	27	4	1
22	白根	4	78.45	58	58	1	0
23	新津中央	4	77.09	34	36	1	2
24	阿賀野川ライン	4	61.53	13	13	1	0
第4分区(11クラブ)			79.55	422	425	22	3
25	三条	4	81.75	59	59	0	0
26	燕	4	76.91	29	29	1	0
27	加茂	5	83.32	35	36	5	1
28	三条南	3	89.88	58	58	0	0
29	分水	4	83.79	36	37	2	1
30	見附	5	75.00	24	24	0	0
31	吉田	5	88.09	42	42	5	0
32	三条北	4	74.25	66	68	3	2
33	巻	5	77.80	19	19	0	0
34	田上あじさい	4	63.60	12	11	2	-1
35	三条東	4	80.63	42	42	4	0

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日 現在	10月末日 現在	女性	増減
第5分区(7クラブ)			89.73	325	333	26	8
36	長岡	4	89.57	45	46	3	1
37	柏崎	5	94.15	44	44	0	0
38	長岡東	5	83.50	72	76	6	4
39	柏崎東	3	95.42	49	51	2	2
40	栃尾	4	83.33	21	21	2	0
41	長岡西	5	84.89	50	50	3	0
42	柏崎中央	4	97.22	44	45	10	1
第6分区(6クラブ)			78.27	159	162	11	3
43	十日町	5	90.52	28	29	0	1
44	小千谷	5	76.43	37	38	4	1
45	雪国魚沼	5	73.90	23	23	2	0
46	十日町北	5	94.61	25	26	2	1
47	津南	3	95.24	28	28	3	0
48	越後魚沼	4	38.89	18	18	0	0
第7分区(9クラブ)			86.35	341	348	14	7
49	高田	5	100.00	82	82	0	0
50	直江津	4	88.62	49	51	4	2
51	新井	4	68.28	34	38	2	4
52	糸魚川	5	71.86	36	36	0	0
53	妙高高原	5	92.50	9	8	0	-1
54	高田東	2	95.83	44	45	2	1
55	糸魚川中央	5	74.29	38	38	0	0
56	頸北	5	98.50	17	17	1	0
57	越後春日山	5	87.27	32	33	5	1

クラブ数	57
7月1日現在会員数	2,161
10月末日現在会員数	2,192
女性会員数	121
純増減会員数	31
当月平均出席率	83.29